

平成 20 年 8 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 7 月 10 日

上場会社名 株式会社アムスライフサイエンス 上場取引所 JQ
 コード番号 2927 URL <http://www.ams-life.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅山雄彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 白鳥弘之 TEL (054) 281-5238

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 8 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 9 月 1 日 ~ 平成 20 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年8月期第3四半期	7,516	61.2	607	44.5	703	11.5	451	23.7
19年8月期第3四半期	4,662	14.9	420	9.1	630	61.3	365	63.7
19年8月期	6,952	—	643	—	872	—	484	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年8月期第3四半期	377	40	376	18
19年8月期第3四半期	304	85	273	70
19年8月期	405	81	364	45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年8月期第3四半期	12,111	5,342	44.1	4,397	28
19年8月期第3四半期	8,875	4,800	54.1	4,056	58
19年8月期	11,052	4,917	44.5	4,153	24

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年8月期第3四半期	868	△136	△348	2,052
19年8月期第3四半期	357	△304	10	1,478
19年8月期	357	△1,599	1,496	1,669

2. 平成 20 年 8 月期の連結業績予想 (平成 19 年 9 月 1 日 ~ 平成 20 年 8 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	10,000	43.8	850	32.1	1,000	14.6	550	13.5	452	71

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日）におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発する金融市場の混乱、原油価格高騰の長期化などによる世界経済の先行き不透明感から、景気拡大に陰りが見られるようになりました。

しかしながら、当社が属する健康産業においては、少子高齢化に伴う医療費負担の増加及び平成 20 年 4 月より開始された特定検診・特定保健指導の義務化を背景に、益々、健康志向が高まるものと予想され、今後の市場動向は、成長基調にあるものと考えられております。

この結果、当第 3 四半期の連結売上高は、M&A 効果等により、前年同期比 61.2%増の 7,516 百万円となりました。また、利益面におきましては、M&A 及び増収効果等により、営業利益は 607 百万円（対前年同期比 44.5%増）、経常利益は 703 百万円（対前年同期比 11.5%増）、第 3 四半期純利益は 451 百万円（対前年同期比 23.7%増）と大幅な増収増益を達成することができました。

今期、当社グループは広く一般消費者を対象に確かな健康情報を提供する基地として、テレビショッピング番組も放送可能なスタジオを併設したビル建設に着手致しました。また、平成 20 年 7 月 1 日に買収した「株式会社ベストワーク」及び「株式会社ターゲット」はテレビショッピングのノウハウを有する通信販売及び広告代理業を主な事業とする会社であり、今後、当社グループに必要不可欠な新たな販売チャネルの獲得により、販売強化につながるものと確信しております。これらのシナジー効果については、生産サイド、販売事業が一体化した強みが期待され、今まで当社グループが手薄であったテレビショッピング分野において、商品情報の提供を始め、高付加価値、利益率の高い自社製品を販売し、利益追求をして参ります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の状況

（資産の状況）

当第 3 四半期末における流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ 663 百万円増加し 5,731 百万円となりました。この増加要因は主として、現金及び預金が 428 百万円、株式会社華舞の株式取得等により、受取手形及び売掛金が 281 百万円増加したことによるものであります。

当第 3 四半期末における固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ 395 百万円増加し 6,379 百万円となりました。この増加要因は主として、株式会社華舞の株式取得等により、のれん及び土地等の固定資産が増加したことによるものであります。

（負債の状況）

当第 3 四半期末における流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ 817 百万円増加し 4,459 百万円となりました。この増加要因は主として、支払手形及び買掛金が 354 百万円、短期借入金が 240 百万円、一年以内返済予定長期借入金が 183 百万円増加したことによるものであります。

当第 3 四半期末における固定負債合計は、前連結会計年度末に比べ 183 百万円減少し 2,309 百万円となりました。この減少要因は主として、長期借入金が 1,780 百万円増加した反面、社債が 2,006 百万円減少したことによるものであります。

(純資産の状況)

当第 3 四半期末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 424 百万円増加し 5,342 百万円となりました。この増加要因は主として、その他有価証券評価差額金が 97 百万円減少した反面、四半期純利益が計上され利益剰余金が 317 百万円増加したことに加え、純資産の控除科目である自己株式が、自己株式の処分により 200 百万円減少したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 383 百万円増加し 2,052 百万円となりました。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 868 百万円となりました。これは主として、売上債権の増加額 176 百万円、貸倒引当金の減少額 51 百万円等により資金が減少した反面、税金等調整前四半期純利益が 816 百万円計上されたことや、仕入債務の増加額 274 百万円等により、資金が増加したことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は 136 百万円となりました。これは主として、投資有価証券の売却による収入 122 百万円等により資金が増加した反面、有形及び無形固定資産の取得による支出 126 百万円、貸付による支出 83 百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は 348 百万円となりました。これは主として、長期借入金による収入 2,000 百万円、自己株式の処分による収入 186 百万円等により資金が増加した反面、社債の償還による支出 2,028 百万円、長期借入金の返済による支出 488 百万円、配当金の支払額 105 百万円等により資金が減少したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想につきましては、平成 19 年 10 月 24 日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算において、年間予測税率として法定実効税率を用いる簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年8月期〕 〔第3四半期末〕	当四半期末 〔平成20年8月期〕 〔第3四半期末〕	増 減		(参考) 前期末 (平成19年8月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	1,580,986	2,208,911	627,925	139.7	1,780,860
2 受取手形及び売掛金	897,443	1,929,472	1,032,028	215.0	1,647,991
3 たな卸資産	805,583	1,263,733	458,150	156.9	1,245,765
4 繰延税金資産	106,275	111,777	5,502	105.2	112,461
5 その他	331,033	319,126	△11,907	96.4	429,353
貸倒引当金	△95,754	△101,447	△5,693	106.0	△147,921
流動資産合計	3,625,568	5,731,575	2,106,007	158.1	5,068,510
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,454,889	1,585,250	130,361	109.0	1,536,256
(2) 機械装置及び運搬具	671,409	618,646	△52,762	92.1	657,532
(3) 土地	1,602,601	2,440,121	837,519	152.3	2,204,695
(4) 建設仮勘定	66,000	12,841	△53,158	19.5	300
(5) その他	44,410	57,826	13,415	130.2	55,073
有形固定資産合計	3,839,311	4,714,687	875,375	122.8	4,453,858
2 無形固定資産					
(1) のれん	13,520	380,122	366,602	2,811.6	63,087
(2) その他	37,744	52,574	14,829	139.3	41,805
無形固定資産合計	51,264	432,697	381,432	844.1	104,892
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,208,126	970,528	△237,597	80.3	1,226,084
(2) その他	177,695	283,725	106,029	159.7	218,377
貸倒引当金	△26,191	△22,145	4,046	84.6	△19,196
投資その他の資産合計	1,359,631	1,232,109	△127,521	90.6	1,425,264
固定資産合計	5,250,207	6,379,493	1,129,286	121.5	5,984,015
資産合計	8,875,775	12,111,068	3,235,293	136.5	11,052,526
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	730,785	1,214,464	483,678	166.2	859,614
2 短期借入金	500,000	2,240,000	1,740,000	448.0	2,000,000
3 一年以内返済予定長期借入金	—	183,560	183,560	—	—
4 未払法人税等	122,760	155,432	32,672	126.6	252,525
5 賞与引当金	100,688	156,001	55,313	154.9	95,873
6 役員賞与引当金	—	—	—	—	11,550
7 ポイント費用引当金	46,000	46,000	—	100.0	42,000
8 その他	272,983	464,177	191,193	170.0	380,916
流動負債合計	1,773,217	4,459,635	2,686,418	251.5	3,642,479
II 固定負債					
1 社債	2,006,666	—	△2,006,666	—	2,006,041
2 長期借入金	—	1,780,330	1,780,330	—	—
3 退職給付引当金	47,934	60,881	12,946	127.0	52,359
4 役員退任慰労引当金	238,370	257,752	19,382	108.1	243,379
5 負ののれん	8,026	156,606	148,579	1,951.0	184,993
6 その他	1,504	53,575	52,070	3,560.5	5,600
固定負債合計	2,302,503	2,309,145	6,641	100.3	2,492,373
負債合計	4,075,720	6,768,780	2,693,060	166.1	6,134,853

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年8月期) 第3四半期末	当四半期末 (平成20年8月期) 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年8月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	1,399,075	1,401,946	2,870	100.2	1,399,783
2 資本剰余金	1,476,261	1,479,131	2,870	100.2	1,476,968
3 利益剰余金	2,094,113	2,530,590	436,476	120.8	2,213,582
4 自己株式	△200,810	△106	200,704	0.1	△200,810
株主資本合計	4,768,640	5,411,561	642,921	113.5	4,889,524
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差 額金	31,414	△69,274	△100,688	△220.5	28,149
評価・換算差額等合計	31,414	△69,274	△100,688	△220.5	28,149
純資産合計	4,800,054	5,342,287	542,233	111.3	4,917,673
負債純資産合計	8,875,775	12,111,068	3,235,293	136.5	11,052,526

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期 〔平成19年8月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年8月期〕 第3四半期	増 減		(参考) 前期 (平成19年8月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	4,662,564	7,516,863	2,854,299	61.2	6,952,020
II 売上原価	2,422,878	4,470,333	2,047,455	84.5	3,664,177
売上総利益	2,239,685	3,046,530	806,844	36.0	3,287,843
III 販売費及び一般管理費	1,819,581	2,439,342	619,760	34.1	2,644,203
営業利益	420,104	607,187	187,083	44.5	643,640
IV 営業外収益	228,084	165,118	△62,966	△27.6	249,706
V 営業外費用	17,572	68,917	51,345	292.2	21,115
経常利益	630,616	703,388	72,772	11.5	872,230
VI 特別利益	—	118,657	118,657	—	17,965
VII 特別損失	3,712	5,311	1,599	43.1	24,101
税金等調整前四半期 (当期)純利益	626,904	816,734	189,829	30.3	866,094
法人税等	261,731	365,099	103,367	39.5	381,453
四半期(当期)純利益	365,172	451,634	86,462	23.7	484,641

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 〔平成19年8月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年8月期〕 第3四半期	(参考)前期 (平成19年8月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	626,904	816,734	866,094
2 減価償却費	172,253	183,652	234,826
3 のれん償却額	342	16,430	△6,242
4 賞与引当金の増加額(△は減少額)	37,362	60,128	32,547
5 役員賞与引当金の増加額(△は減少額)	△4,500	△11,550	7,050
6 退職給付引当金の増加額(△は減少額)	5,979	8,521	10,404
7 貸倒引当金の増加額(△は減少額)	75,775	△51,381	71,713
8 役員退任慰労引当金の増加額(△は減少額)	9,949	14,373	14,958
9 受取利息及び受取配当金	△89,580	△63,441	△120,587
10 支払利息	1,887	37,150	8,366
11 匿名組合投資利益	△23,879	—	△23,879
12 ポイント費用引当金の増加額(△は減少額)	△2,000	4,000	△6,000
13 投資有価証券売却益	△79,150	△27,928	△79,292
14 固定資産除却損	35	931	13,165
15 固定資産売却益	—	△19	—
16 社債償還損	—	—	2,344
17 売上債権の減少額(△は増加額)	△186,334	△176,072	△394,844
18 たな卸資産の減少額(△は増加額)	△161,626	43,936	△277,881
19 仕入債務の増加額(△は減少額)	76,273	274,676	119,387
20 未払消費税等の増加額(△は減少額)	△45,612	56,490	△42,683
21 その他	41,615	114,739	2,653
小計	455,694	1,301,371	432,098
22 利息及び配当金の受取額	89,508	63,606	120,490
23 利息の支払額	△3,239	△38,503	△9,780
24 法人税等の支払額	△184,943	△458,249	△185,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	357,019	868,225	357,276

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 〔平成19年8月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年8月期〕 第3四半期	(参考)前期 (平成19年8月期)
	金 額	金 額	金 額
Ⅱ投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	△89,000	△117,000	△98,000
2 定期預金の払戻による収入	84,000	72,000	84,000
3 有形及び無形固定資産の取得による支出	△181,622	△126,605	△638,958
4 有形及び無形固定資産の売却による収入	—	57	—
5 投資有価証券の取得による支出	△1,393,808	△210	△1,393,808
6 投資有価証券の売却による収入	1,319,295	122,827	1,319,295
7 貸付による支出	△80,000	△83,876	△80,000
8 貸付金の回収による収入	—	40,467	—
9 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	—	1,959
10 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△47,277	—
11 出資金の払戻による収入	36,766	5,000	36,766
12 事業譲受による支出	—	—	△831,000
13 その他	—	△1,591	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304,369	△136,208	△1,599,745
Ⅲ財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増加額(△は純減少額)	500,000	82,913	2,000,000
2 長期借入れによる収入	—	2,000,000	—
3 長期借入金の返済による支出	—	△488,812	—
4 社債の償還による支出	△202,344	△2,028,000	△202,344
5 株式の発行による収入	18,938	4,325	20,353
6 自己株式の処分による収入	—	186,016	—
7 自己株式の取得による支出	△202,582	—	△202,582
8 配当金の支払額	△103,301	△105,408	△118,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,710	△348,964	1,496,703
Ⅳ現金及び現金同等物の増加額(△は減少額)	63,361	383,051	254,235
Ⅴ現金及び現金同等物の期首残高	1,415,625	1,669,860	1,415,625
Ⅵ現金及び現金同等物の期末残高	1,478,986	2,052,911	1,669,860